

事業所名:ライフかすみ

SWOT分析シート	
機会(Opportunities)	脅威(Threats)
<p><b>外部要因</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然に開かれている</li> <li>・福祉業界での認知度が高い</li> <li>・地域に飲食や買い物などお店がたくさんある</li> <li>・人間にとって理想的な社会を目指す取り組み(SDGs)</li> <li>・入所希望の問い合わせが多い</li> <li>(しかし強度行動障害が強く、困難ケースばかりである)</li> <li>・強度行動障害の受け入れニーズが多様化、多発している</li> <li>・地域包括的な取り組みが求められている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の行事が少なくなっている(知ってもらう機会の減少)</li> <li>・介護職の不人気</li> <li>・障害者福祉施設従事者の虐待の増加</li> </ul>
強み(Strength)	弱み(Weakness)
<p><b>内部要因</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史</li> <li>・知的障害者を専門に受け入れているが精神・身体と受け入れ幅が広い</li> <li>・緊急時に対応できる</li> <li>・母体(ライフ)が安定している(または今はどうなのか?)</li> <li>・町によってのカラーがある</li> <li>・介護ロボットの導入</li> <li>・管理栄養士が常勤しており、利用者にあった食事提供をしている</li> <li>・人間関係が良好で、上司に相談しやすい</li> <li>・保護者との繋がりが長い</li> <li>・若い職員・年配職員とバランスが取れている</li> <li>・利用者主体で支援している</li> <li>・総務課から一部職員の応援がある</li> <li>・挨拶がしっかりできている</li> <li>・サービス向上委員会や感染症委員会がしっかり行われている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員不足</li> <li>・人材育成が弱い(過去には育成に関して評価が高い時もあり)</li> <li>・支援の内容・質、これでいいのか…と不安に思っている職員が多い</li> <li>・施設の老朽化</li> <li>・大規模の為単価が低い</li> <li>・高齢化・重度化</li> <li>・嚔託医も歳を取る</li> <li>・強度行動障害の方と高齢者が同じ空間で生活していて危険度が高い</li> <li>・医療ケアの増加・通院の増加</li> <li>・訓練場やスヌーズレン室が活用できていない</li> <li>・日課が単調</li> <li>・保護者の高齢化により、面会数の減少、帰省の減少</li> <li>・職員のコミュニケーション不足</li> <li>(コロナ禍で他事業所の職員と話す機会がなく、情報交換が出来ない)</li> <li>・設備面での感染対策不足(療養所や洗濯問題、物品の置き場など)</li> </ul>

事業所名:コミュニティかすみ

SWOT分析シート	
機会(Opportunities)	脅威(Threats)
<p><b>外部要因</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿直者のいるGHへの希望が多い。</li> <li>・全国では入所施設よりGHを利用する人の割合が高くなってきている。しかし福井県内ではGHが減ってきている。(やめるところが増えてきている)</li> <li>・県内の世話人が高齢化してきている。</li> <li>・制度上では世話人廃止と生活支援員一本化の動きがみられる。</li> <li>・日中サービス支援型を設立するところが少ない。県内には1か所もない。実施していたところもやめている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちなかのGHを利用希望する人の減少。</li> <li>・まちなかの世話人の担い手が少ない。</li> <li>・重度高齢化による支援・サービス内容の見直し。</li> <li>・まちなかのGHの設備面の改修の費用の出どころが不明瞭である。</li> <li>・まちなかGHが高齢化の対応になっていない。</li> </ul>
強み(Strength)	弱み(Weakness)
<p><b>内部要因</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・立地環境(自然に開かれていて良い環境、畑などできる)</li> <li>・まちなかのGHは店が近く、交通の便(バス)が良い。</li> <li>・コミュニティ、そよかぜに宿直者がいる。(コスモスホームも近く)</li> <li>・土日に勤務表が設置されており、緊急時の対応が可能。相談できる。</li> <li>・コミュニティ会議が月1回開催されている。</li> <li>・自由に外出できる。</li> <li>・GHは家庭的な雰囲気ですらせる。</li> <li>・渡辺食品(食材の配達、毎週土曜日に出張販売に来てくれる)</li> <li>・建物の施設がされていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物が古い。(段差など建物の構造が高齢化に対応できていない)</li> <li>・男性職員が少ない。入浴支援など困る。</li> <li>・コミュニティから外出する際の公共交通機関が少ない。</li> <li>・研修などが少なく、若手の職員は不安。</li> <li>・職員シフト制のため担当がおらず、困る時がある。引き継ぎが難しい。</li> <li>・まちなかは夜勤が月数回のみであり、緊急時や夜間の支援が難しい。</li> <li>・重度高齢化により、色々なことができる利用者が少なくなってきた。</li> <li>・手当が上がり財務面の心配がある。</li> </ul>

事業所名:ワークかすみ

SWOT分析シート	
機会(Opportunities)	脅威(Threats)
<ul style="list-style-type: none"> <li>「就労継続支援B型」全国的にも就労継続支援B型の利用者数が、増加している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「就労継続支援B型」坂井地区の就労継続支援B型事業所が増加している。</li> </ul>

外部要因	<p>一般就労している当法人グループホーム利用者が、次の就労の場として利用する可能性がある「就労移行支援」          坂井地区で就労移行支援事業を行っている事業所は3か所のみである。          「全体として」          福井県の活動(商品開発、webサイト構築、セルフケアのリデザインを三本柱とした「フクシヨ」(福祉ニアクション)に参画している。          特別支援学校や普通科高校の定時制クラスの卒業生等、若い方の利用が増えてきている。          新規受託作業の受注(福井県セルフ振興センターとの連携)          一般就労しながら福祉サービスを利用できる制度が検討されている。</p>	<p>受託作業製品の業務自動化等、受注量の減少があるかもしれない。          働く意欲がある方と生活の場(居場所)となっている方で就労に対する意欲の差が大きくなってきている。          障害の重度化や高齢化による体力低下等によりB型の作業が困難になってきている利用者がいる。          「就労移行支援」          利用期間が定められている就労移行支援では、新たな利用者を確保し続ける必要がある。          「全体として」          社会経験を持たない若い利用者や発達障害のある利用者が増加傾向にある。          当地域において就労定着支援を実施する事業所が少ない。</p>
内部要因	<p><b>強み(Strength)</b>          「就労継続支援B型」          法人内のGH利用者の割合が多く、生活面での連携が取り易い。          利用者の平均工賃は、県平均よりも高い30,000円前後を継続している。          「就労移行支援」          法人内に相談支援事業所がある。          「全体として」          ライフで重度の障害者への支援を経験している職員も多く、本人に寄り添った手厚い支援ができる。          余暇活動に様々な取り組み、利用者の楽しみやリフレッシュとなっている。          長年続いている受託作業がある。          毎年続いている自主製品がある。自主製品の販売場所有が継続してある。          毎日実施する作業調整会議で作業の進捗確認や利用者のケース検討を行い、支援の統一を図っている。          丸岡町内と永平寺町方面へ送迎がある。</p>	<p><b>弱み(Weakness)</b>          「就労継続支援B型」          働く力の向上につながるアセスメントが確立できていない。          体力低下等により作業が困難になってきた方の次に移る日中活動の場が確保できていない。          「就労移行支援」 移行とB型の利用者の作業場所有が分かれていない。          「全体として」          発達障害や社会経験の未熟な利用者に対する職員の支援力(知識や具体的な対応)が不足している。          年代に応じて余暇活動に取り組めていない。(若い人向けでは企画できていない。)          在宅利用者の保護者との連携をどの程度取っていくかバランスが難しい。          ICTの活用が現場の作業の効率化にまでは至っていない。          パート職員への情報伝達方法が確立できていない。</p>

事業所名:ハーモニーかすみ

SWOT分析シート					
外部要因	<table border="1" style="width:100%"> <tr> <th data-bbox="161 678 1068 702">機会(Opportunities)</th> <th data-bbox="1068 678 1971 702">脅威(Threats)</th> </tr> <tr> <td data-bbox="161 702 1068 949"> <ul style="list-style-type: none"> <li>特別支援学校の生徒さんの実習</li> <li>地域への施設の開放もできる環境にあるが難しいのが現状</li> <li>学校が近くにあり、障がい者福祉というものを知らせてもらうチャンスもある。</li> <li>県立大学、仁爱女子短期大学学生の実習受け入れ。</li> </ul> </td> <td data-bbox="1068 702 1971 949"> <ul style="list-style-type: none"> <li>高齢の利用者が増え、リタイア後の作業の継続が困難と思われる</li> <li>新しい利用者の確保(高齢化→重度化に伴う職員数の確保が困難なのでは?)</li> <li>送迎バス乗車人数が多く、今後感染症がはやった時の送迎方法に課題</li> <li>「働く生活介護」という理念・モットーをいつまで続けられるか</li> <li>高齢化、重度化となったとき、今まで通りの日課を継続して行えるか、職員の数は足りるか。</li> <li>送迎を希望する利用者施設が求める利用者像のギャップ。</li> </ul> </td> </tr> </table>	機会(Opportunities)	脅威(Threats)	<ul style="list-style-type: none"> <li>特別支援学校の生徒さんの実習</li> <li>地域への施設の開放もできる環境にあるが難しいのが現状</li> <li>学校が近くにあり、障がい者福祉というものを知らせてもらうチャンスもある。</li> <li>県立大学、仁爱女子短期大学学生の実習受け入れ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢の利用者が増え、リタイア後の作業の継続が困難と思われる</li> <li>新しい利用者の確保(高齢化→重度化に伴う職員数の確保が困難なのでは?)</li> <li>送迎バス乗車人数が多く、今後感染症がはやった時の送迎方法に課題</li> <li>「働く生活介護」という理念・モットーをいつまで続けられるか</li> <li>高齢化、重度化となったとき、今まで通りの日課を継続して行えるか、職員の数は足りるか。</li> <li>送迎を希望する利用者施設が求める利用者像のギャップ。</li> </ul>
機会(Opportunities)	脅威(Threats)				
<ul style="list-style-type: none"> <li>特別支援学校の生徒さんの実習</li> <li>地域への施設の開放もできる環境にあるが難しいのが現状</li> <li>学校が近くにあり、障がい者福祉というものを知らせてもらうチャンスもある。</li> <li>県立大学、仁爱女子短期大学学生の実習受け入れ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢の利用者が増え、リタイア後の作業の継続が困難と思われる</li> <li>新しい利用者の確保(高齢化→重度化に伴う職員数の確保が困難なのでは?)</li> <li>送迎バス乗車人数が多く、今後感染症がはやった時の送迎方法に課題</li> <li>「働く生活介護」という理念・モットーをいつまで続けられるか</li> <li>高齢化、重度化となったとき、今まで通りの日課を継続して行えるか、職員の数は足りるか。</li> <li>送迎を希望する利用者施設が求める利用者像のギャップ。</li> </ul>				
内部要因	<table border="1" style="width:100%"> <tr> <th data-bbox="161 949 1068 973">強み(Strength)</th> <th data-bbox="1068 949 1971 973">弱み(Weakness)</th> </tr> <tr> <td data-bbox="161 973 1068 1216"> <ul style="list-style-type: none"> <li>担当別に細かく支援が行われており、個別支援が充実している。</li> <li>入浴後や余暇時間の活動(パズル・体操・塗り絵など)も充実している。</li> <li>支援を多く必要とする方にも作業を提供できており、生活介護でありながら工賃をしっかりと払えている</li> <li>活動内容が豊富であり、日課の中で選択する機会があり、利用者の意思決定が普段から行われている。</li> <li>図書館・体育館・公園やコンビニ、市役所・社会福祉協議会などが近くにある。</li> </ul> </td> <td data-bbox="1068 973 1971 1216"> <ul style="list-style-type: none"> <li>新たな作業種の開拓が出来ていない(作業の合間が埋まらない)</li> <li>年齢に応じて活動を分けることができない(施設の規模の問題、職員数が足りない)</li> <li>「もっと工賃が欲しい」というニーズに応えられていない(作業種の数、職員数の数に問題)</li> <li>高齢で作業の主力となる方が多く、その方々がリタイアされた後に今まで通り作業を継続ができないのでは?</li> <li>法人内での情報共有の機会が難しい。情報が伝えきれない。</li> </ul> </td> </tr> </table>	強み(Strength)	弱み(Weakness)	<ul style="list-style-type: none"> <li>担当別に細かく支援が行われており、個別支援が充実している。</li> <li>入浴後や余暇時間の活動(パズル・体操・塗り絵など)も充実している。</li> <li>支援を多く必要とする方にも作業を提供できており、生活介護でありながら工賃をしっかりと払えている</li> <li>活動内容が豊富であり、日課の中で選択する機会があり、利用者の意思決定が普段から行われている。</li> <li>図書館・体育館・公園やコンビニ、市役所・社会福祉協議会などが近くにある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな作業種の開拓が出来ていない(作業の合間が埋まらない)</li> <li>年齢に応じて活動を分けることができない(施設の規模の問題、職員数が足りない)</li> <li>「もっと工賃が欲しい」というニーズに応えられていない(作業種の数、職員数の数に問題)</li> <li>高齢で作業の主力となる方が多く、その方々がリタイアされた後に今まで通り作業を継続ができないのでは?</li> <li>法人内での情報共有の機会が難しい。情報が伝えきれない。</li> </ul>
強み(Strength)	弱み(Weakness)				
<ul style="list-style-type: none"> <li>担当別に細かく支援が行われており、個別支援が充実している。</li> <li>入浴後や余暇時間の活動(パズル・体操・塗り絵など)も充実している。</li> <li>支援を多く必要とする方にも作業を提供できており、生活介護でありながら工賃をしっかりと払えている</li> <li>活動内容が豊富であり、日課の中で選択する機会があり、利用者の意思決定が普段から行われている。</li> <li>図書館・体育館・公園やコンビニ、市役所・社会福祉協議会などが近くにある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな作業種の開拓が出来ていない(作業の合間が埋まらない)</li> <li>年齢に応じて活動を分けることができない(施設の規模の問題、職員数が足りない)</li> <li>「もっと工賃が欲しい」というニーズに応えられていない(作業種の数、職員数の数に問題)</li> <li>高齢で作業の主力となる方が多く、その方々がリタイアされた後に今まで通り作業を継続ができないのでは?</li> <li>法人内での情報共有の機会が難しい。情報が伝えきれない。</li> </ul>				

事業所名: 基幹相談支援センター・サポートセンターかすみ

SWOT分析シート					
外部要因	<table border="1" style="width:100%"> <tr> <th data-bbox="161 1284 1068 1308">機会(Opportunities)</th> <th data-bbox="1068 1284 1971 1308">脅威(Threats)</th> </tr> <tr> <td data-bbox="161 1308 1068 1426"> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎地域への貢献</li> <li>【サポート・基幹・就労準備】</li> </ul> </td> <td data-bbox="1068 1308 1971 1426"> <ul style="list-style-type: none"> <li>【基幹】</li> </ul> </td> </tr> </table>	機会(Opportunities)	脅威(Threats)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎地域への貢献</li> <li>【サポート・基幹・就労準備】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【基幹】</li> </ul>
機会(Opportunities)	脅威(Threats)				
<ul style="list-style-type: none"> <li>◎地域への貢献</li> <li>【サポート・基幹・就労準備】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【基幹】</li> </ul>				

田 区		
内部要因	強み(Strength)	弱み(Weakness)
	<p>◎利用者の満足 【サポート】 【サポート】 【サポート】 【サポート】 【サポート】 【サポート】 ◎支える仲間の活力 【サポート】 【サポート】 【サポート】 【サポート】 【サポート】 【サポート】 ◎地域への貢献 【サポート】 【サポート・基幹・就労準備】</p>	<p>◎利用者の満足 【サポート】 【サポート】 ◎支える仲間の活力 【サポート】 【基幹】 【サポート・基幹・就労準備】</p>

事業所名:法人本部

SWOT分析シート	
外部要因	<p>機会(Opportunities)</p> <p>ライフ定員に空きあり(現状利用者113名+生活介護2名⇒定員は施設入所125名、生活介護5名)</p>
	<p>脅威(Threats)</p> <p>利用者さんが年々高齢化、重度化している 利用者さんが年々、少なくなっている 世間的に見て労働人口が少なくなっており、労働者の奪い合いになっている 高卒で福祉希望者がほとんどいない 坂井市のハザードマップにかすみが丘学園の建物の一部が入っている</p>
内部要因	<p>強み(Strength)</p> <p>借入金(借金)がない 施設整備資金が潤沢にある(約6億円) 57年の歴史・伝統がある 施設入所、GH、就労支援、生活介護、相談業務と福祉サービスが多岐に渡る wifi対応が進んでおり、ZOOM等の遠隔会議の出席が可能となってきている 広大な敷地を保有している 福井市に土地・建物を保有している 資格保有者が増えている 資格取得支援制度を設けている</p>
	<p>弱み(Weakness)</p> <p>建物・設備が老朽化している 厨房の調理員が高齢化している、若年層が少ない 業務面でのマニュアルが無く、属人化している 優秀な人材の確保が厳しくなっている 支援員が就職しても、長期間の定着が出来ていない(ライフスタイルが変わった時に対応できない) 用務員さんがパートさんしかおらず、欠勤の時の対応が難しいのが現状 利用者さんのパートさんが現状の雇用体系だと不安定(感染症発症時に欠勤になる) 新人教育の場がない 地域に密着しているとは言い難い 厨房の調理技術の伝承が難しい</p>

